

ばら制定都市会議(ばらサミット) 玉村町で開催決定

「ばら制定都市会議」通称「ばらサミット」とは、「ばら」を「市町村の花」として制定している地方公共団体および、ばらが広く住民に愛好されている地方公共団体により構成されている会議です。会議は、地域が持つ特性や資源を最大限に活用しながら特色あるまちづくりをすすめるため、毎年、加盟自治体の持ち回りにより開催され、現在26の市町が加盟しています。

玉村町でのばらサミット開催が決定し、町内の花に関するボランティアの代表である3名の皆様と、来年開催予定の「ばらサミット」や「ばらの花」についてお話を伺いました。

サミットの詳細は？

町長 来年開催予定のばら制定都市会議(ばらサミット)は、固定事務局の長野県中野市から2年前にお話をいただき、皆様のご協力のおかげでようやく開催する運びとなりました。今日はいろいろお話をお聞きしたいと思いますのでよろしくお願いします。

松本 早速ですが「ばらサミット」はいつ開催されるのですか？

町長 ばらが最も綺麗に咲く頃の2019年5月16〜17日の2日間の開催を予定しています。

松本 会場はどこですか？

町長 玉村町文化センターを会場として、式典などを予定しています。

齊藤 ところで「ばらサミット」とはどのような会議ですか？

町長 ばら制定都市会議(ばらサミット)は、ばらを市や町の花と定めている地方公共団体が加盟している会です。サミットはばらを普及させ、増やしていくため、ばらに関する情報交換、技術の交流、国際的会議への協力などによって知識の向上を図り、花と緑にあふれる潤いのあるまちづくりに資することを目的に開催しています。

齊藤 今年はどこで開催されるのですか？

町長 今年は固定事務局のある長野県中野市で10月に開催される予定です。

盛り上がるイベントを

坂元 「ばらサミット」の内容を教えてください。

町長 詳細は検討中ですが、ウェルカムコンサートや基調講演、加盟自治体の発表です。また、



松本 俊子 さん
玉村町華倶楽部代表



角田 紘二 町長
花によるまちづくりを推進



坂元 英子 さん
北部公園バラ倶楽部代表



齊藤 由美子 さん
文化センターバラボランティア代表

会場の玉村町文化センターには、皆さんにお願いして育てていただいている「ばらの里親」のばらなどを飾ろうと考えています。町内外の方々にも大勢参加してもらえたら、うれしく思います。

坂元 ありがとうございます。あ、何か意気込みをお願いします。

町長 このサミットは群馬県では26自治体が加盟しており、前橋市など大きなばら園をもつ立派な自治体が多い。玉村町にはばら園もありますが、皆さんに自信をもってお見せするような場所が少ないので、コンセプトとしては、「町民が一体となって、ばらに対して取り組む姿勢を全国に発信するサミット」にし、今後ばらにより町を活性化していきたいと考えています。

松本 当日の講演会について、お呼びする人によって集客が変わってくると思います。花と緑

町長 玉村町文化センター大ホールは約900席あります。基調講演を中心に町民の方々さらには、ばらに興味がある方なら町外からもたくさんお越しいただけるサミットにしたいと考えています。

松本 玉村町文化協会の皆さんとばらの本数も少なく立派なものがないので、会場内をばらの作品でいっぱいにしたらいいのではないのでしょうか」と話しました。

町長 実現するかわかりませんが、例えば俳句を作っていたら読んでいただきそれを展示するとか、何かばらに関連する作品で皆さんと盛り上げていければと思います。

松本 そういった方々に参加いただくことで、自分たちもサ



たまたん
町のマスコットキャラクター。ばらの妖精。

ばら制定都市会議加盟自治体一覧

1	北海道	岩見沢市
2	北海道	秩父別町
3	山形県	村上市
4	群馬県	前橋市
5	群馬県	玉村町
6	千葉県	八千代市
7	神奈川	横浜市
8	神奈川	綾瀬市
9	神奈川	箱根町
10	長野県	伊那市
11	長野県	坂城町
12	長野県	中野市
13	静岡県	富士市
14	静岡県	島田市
15	岐阜県	可児市
16	岐阜県	神戸町
17	愛知県	西尾市
18	大阪府	豊中市
19	大阪府	寝屋川市
20	大阪府	松原市
21	大阪府	岸和田市
22	大阪府	茨木市
23	兵庫県	加東市
24	広島県	福山市
25	福岡県	粕屋町
26	鹿児島	鹿屋市

ミットに参加しているという意識が高まっていくのではないかと考えています。

町長 現在、「ばらコンテスト」の募集を行っていきまして、その中で入選作品を文化センターのホール内に展示したいと考えています。

松本 ぜひお願いします。

各施設の今後の方針

齊藤 今回整備予定の文化センター南側花壇について、今後どのように活用していくのが考えていたかと思えます。

町長 今回サミットのメイン会場となる文化センター周辺は「虹色のマチTAMAMURA」として宅地分譲を開始しており、住環境としても交通の便の上でも優れた場所です。今回のばらサミットに向け、文化センターのばら花壇周辺の整備を一層進める予定ですが、理想とする姿は、周辺環境とマッチした「ばらのマチたまむら」にふさわしいばらの咲き誇る文化センターです。

記念植樹や整備に伴い、管理する本数が増え負担も増えますが、町としてできることは積極的に取り組んでいきます。皆さんの声にも耳を傾け、玉

村町の文化の中心地として誇れる場所となるよう整備を進めたいと考えています。

齊藤 ありがとうございます。

坂元 私は、北部公園のばら園の年数が経っており、老朽化していると感じています。今年には土壌づくり等に取り組みますが、町長は今後どのように整備していきたいと考えているかお聞きしたいと思います。

町長 平成17年に北部公園のばら園が整備されました。この北部公園のみでございます。

北部公園は、子供たちが遊びながら、ばらや花を見たりできるなど、全体としてはすばらしい公園と認識していますが、老朽化も進み公園としての整備も行き届いていない面があります。今後は、ばら園も含め公園の維持管理をしっかり行っていきたく考えています。

坂元 ありがとうございます。

町長 ありがとうございます。今後は、ばら園の維持管理は難しいものがあります。今後は、

ついでにお聞きします。

町長 トゲのあるものは危険と、塀で囲ったりするのも景観を損ねてしまいますので、やはり周辺の方々への周知の徹底を行い、町として安全対策をしっかり図っていきたく思います。

齊藤 私たちも文化センターばらボランティアとして、安全面を配慮して管理を行っていきたく思います。

今後に向けて

町長 先ほどより、話が出ています。「ばらサミット」を契機に「ばら」あるいは花のあるまちという玉村町のイメージを作っていく。今後どのようなことを行っていくかとお申しますと一番目としては、ばらの町というイメージで「ばら」をもう少し植栽していきたいと考えています。北部公園や文化センターに限らず、玉村町の各地域ごとに「ばら」がもっと増えるよう、個人のお宅でもオープンガーデンのような形でもよいと思いますし、花の好きな人をもっと増やしていきたい。また、地域のばらを「花壇の整備事業」として、公園や民間の花壇を中心に整備していきたい。2番

町民の皆さん全体でよくしていかなければならないと思います。そういった意味でもこの「ばらサミット」を契機に町民全体でばらのまちづくりを行っていくという意識付けになればいいなと思っております。

花によるまちづくり

松本 オープンガーデンは当初、平成15年に13件、翌年は20件、現在は22件と広がっています。町内を見回しても自分の庭を花で飾っている方はたくさんいらっしゃいます。今後オープンガーデンをどのように増やして



目としては、全町的な催しとして「ばら祭り」を検討しています。その中でばらの育成のための講習会を行い、ばらを愛する人たちと広めていきたい。今後、皆さんと一緒にばらによるまちづくりをしていきたいと思っておりますので、ぜひ皆さんに協力していただき支援していただければありがたいと思います。みなさん本日は本当にありがとうございます。

一回：ありがとうございます。



町の花「ばら」：マリアカラス

カラスになった理由について教えてください。

町長 町制施行20周年（昭和52年）の際に「町の木と花」として「モクセイ」と「ばら」が決定されました。ばらに関しては、当時高価であったため、一般家庭にはあまりみられなく、高級感があり「憧れの花」的な存在だったので選ばれました。また、町制施行50周年（平成19年）を機に「マリアカラス」という品種に決定しました。「マリアカラス」が選ばれた理由は「丈夫で育てやすく、幅広い年齢層に愛されていることから、健康で明るい玉村町にふさわしい」という思いからきています。

齊藤 現在整備中の文化センター南側花壇について、これから住宅ができ、中央小学校の通学路にもなっていますが、ばら



いくかが課題です。オープンガーデンは、ばらに限らず花であれば何でもよく、また、庭の広さも関係ありません。自分に合った庭を皆さんに見てもらいたい人の集まりなのでこの取り組みが広がっていければいいなと思っています。

齊藤 私もそういう取り組みを継続的に行っていただきたくと思います。ポランティアの方々も年々高齢化してきています。後継に続いていただける人材の育成をお願いしたいと思います。

町長 たまたんのプロフィールですが、平成24年にデザインを全国から募集し、1,114点の中から選ばれました。現在玉村町のふるさと大使に任命されています。

デザインの頭は町の花「ばら」で、町の木「モクセイ」の花と自然豊かな玉村町を表現した緑の服を着ています。玉村町のばらの咲くところに住んでいて、誕生日は6月2日です。

坂元 町の花がばらになった理由やばらの品種がマリア

